

千葉日報杯 第26回千葉県ユースU-15サッカー大会
(兼高円宮杯JFA第30回全日本ユースU-15サッカー選手権大会 第26回 関東大会 千葉県予選)

1. 主催 (公社) 千葉県サッカー協会・(株) 千葉日报社
2. 主管 (公社) 千葉県サッカー協会 第3種委員会
3. 協賛 モルテン・ミカサ 他
4. 期日 [1次 ラウンド] 平成30年 1月～8月19日(日)
[2次 ラウンド] 平成30年 9月15日(土)、9月17日(祝)、9月22日(土)
(予備日: 9/16、9/24、9/29)
[決勝ラウンド] 平成30年10月6日(土)、8日(祝)、13日(土)
(予備日: 10/7・10/14・10/20)
5. 会場 フクダ電子スクエア 他県内各地
6. 参加資格
 - (1) (公財) 日本サッカー協会に平成30年5月31日までに第3種または女子登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
 - (2) ① 第1項のチームに平成30年5月31日までに登録された選手であること。ただし、やむを得ない理由により、同日以降に移籍または登録した選手については、(公社) 千葉県サッカー協会第3種委員会の承認により出場することができる。
(やむを得ない理由とは原則として転居に関わる場合を指す)
 - ② (公財) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加ができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。クラブ申請を適用するチームは、試合前に登録用紙・選手証と一緒に本部へ県協会の受付印のあるクラブ申請書(コピー可)を提出すること。
 - ③ (公社) 千葉県サッカー協会第3種委員会の認めた合同チームは、本大会に参加できる。
 - ④ 女子登録している選手は、在籍中学校チームの選手として、移籍することなく本大会に出場することができる。なお登録チームの選手証と在籍中学校の身分証明書を携行すること。
- (3) ブロック予選から決勝ラウンドに至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。
- (4) 参加チームは、各ブロックの予選に参加申込書を提出していること。
7. 競技規則
 - (1) (公財) 日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則 2017/2018』による。
 - (2) マッチコーディネーションミーティングを競技開始70分前に開始する。その際、交代選手を含めた所定の「メンバー用紙」を4部提出すること。当日のメンバー表は、交代選手(11名)を含め25名まで記入できる。なお、決勝ラウンドの代表決定戦は「メンバー用紙」を6部提出すること。
 - (3) 交代に関しては、競技開始時に登録した最大14名の交代要員から14名までの交代が認められる。交代の手続きは従来どおりサッカー競技規則第3条にそって行う。
(「再交代」は採用しない)
 - (4) ベンチ入りできる人数は、30名(チーム役員5名、選手25名)を上限とする。
 - (5) 本大会において退場を命じられた選手は、少なくとも次の1試合に出場できない。また、違反行為の内容によっては、それ以降の処置を「(公社) 千葉県サッカー協会規律フェアプレー委員会【(公社) 千葉県サッカー協会第3種委員会役員会】」で決定する。
 - (6) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合出場できない。一次ラウンド(各ブロック予選)から二次ラウンド、二次ラウンドから決勝ラウンドにおいては、警告は持ち越さない。(ただし出場停止処分は持ち越す)
 - (7) 各チーム正副2色のユニフォーム(シャツ・パンツ・ストッキング)を用意すること。GKに関して同様とする。(胸番号は必ずつける。腰番号は任意とする。)

- (8) 紺色のユニホーム（上着）は認めない。
- (9) 大会運営にあたっては、（公財）日本サッカー協会発信の「熱中症ガイドライン」に従って実施するものとする。（原則）

8. 競技方法

- (1) 1次ラウンド（ブロック予選）
 - ・ 試合時間は60分（30-10-30）とする。（原則）
 - ・ 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は、リーグ戦においては引き分けとする。またトーナメント方式においてはPK方式により次回戦進出チームを決定する。また、代表決定戦において規定時間内に勝敗が決しない場合は20分（10-10）の延長戦を行う。延長戦を終え同点の場合はPK方式により2次ラウンド出場チームを決定する。（原則）
 - ・ 審判員については各ブロック内で調整する。
 - ・ 各ブロックに割り振られた枠数から敗者復活の枠を残しておく。大会方法は、各ブロックの事情に合わせて行う。
- (2) 2次ラウンド・決勝ラウンド
 - ・ 2次ラウンドから試合時間は70分（35-10-35）とする。決勝ラウンドにおいては80分（40-10-40）とする。
 - ・ 規定時間内に勝敗が決しない場合は20分（10-10）の延長戦を行う。延長戦を終え同点の場合はPK方式により次回戦進出チーム及び関東大会出場チームを決定する。
※2次ラウンド1回戦においては各ブロックで開催する。2・3回戦の会場は、県2部リーグチームが確保する。運営はそのグラウンドのあるブロックと県2部リーグ所属のチームで協力して行う。
- (3) 「高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ」2部リーグ1位の3チームは、2次ラウンドが免除され、決勝ラウンドからの出場とし、2位～12位のチームは2次ラウンドからの出場とする。1部リーグ所属チームは、決勝ラウンドから出場とする。
- (4) U-15 関東リーグ参加チームは本大会に出場しない。

9. 表彰 A～Cグループの1位に賞状・カップ・メダル、2位は賞状・メダルを授与する。

10. その他

- (1) 2次・決勝ラウンドより1試合につき3,500円を各チームより審判代として徴収する。なお、マッチコーディネーションミーティングの際、各チームより徴収する。
- (2) 会場使用については、会場責任者及び大会運営委員の指示に従うこと。
- (3) 各チーム『選手証』（写真貼付されたもの）の提示を義務づけるものとする。『選手証』が提示できない選手については、試合に出場することができない。ただし、電子登録証（写真が登録されたもの）が確認できる場合は出場を認めるものとする。また、不備な点があった場合も試合に出場できなくなることがある。
- (4) 2次ラウンドの1・2回戦においては、帯同審判制とする。各チーム最低2名の審判員を帯同することを義務づける。また、2次ラウンドの代表戦と決勝ラウンドの1回戦においては、各チーム最低1名の審判員の帯同を義務づける。
- (5) 決勝ラウンドA～Cグループ1位の3チームと県1部リーグ上位1チームの計4チームが、高円宮杯全日本ユース（U-15）サッカー選手権大会関東大会に出場できる。ただし、関東大会出場枠数の変動によって千葉県代表出場数の変動によってトーナメント等の変更が生じる場合もある。